

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	人権啓発推進事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	市民人権 局	人権 部	人権推進 課	評価責任者(課長名)	松尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	人権を尊重するまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例			
	4	関連計画	堺市人権施策推進計画			
5	事業実施の経緯	<p>人権尊重社会実現のため、多様な手法を用いて人権啓発活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和55年: 人権擁護都市宣言</li> <li>・昭和58年: 非核平和都市宣言</li> <li>・平成19年: 堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例施行</li> </ul> <p>※令和元年度から憲法週間・人権週間事業、平和と人権展開催事業、人権教育セミナー開催事業、多文化共生セミナー開催事業を人権啓発推進事業として統合</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	人権擁護都市として、平和と人権の大切さを広く市民に伝え、同和問題をはじめ、あらゆる人権課題の解決に向けて人権意識の向上や、多文化共生の心を育むことで、人権尊重社会を実現する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ポリシーなど)	<p>○憲法週間(4月～5月): 憲法週間を中心に、基本的人権の確立された社会の実現という憲法の理念を啓発するため、映画上映会、街頭啓発活動、街路灯吊幕掲出等を実施。</p> <p>○人権週間(11月～12月): 人権週間を中心に、「人権を確立し、恒久平和を実現する」という世界人権宣言の基本精神を啓発するため、街頭啓発活動、街路灯吊幕等を実施。</p> <p>○平和と人権展(7～8月): 大規模商業施設において、平和や人権の大切さを伝えるため、人権啓発のパネル展等を実施。</p> <p>○人権教育セミナー(年3回): あらゆる人権課題の解決に向けて、時代の変化や社会情勢を踏まえたテーマで外部講師を招へいた講演会や映画上映会を実施。</p> <p>○多文化共生セミナー: 全ての人々が互いに文化や習慣の違いを認め合い、ともに生きる地域社会を実現するため参加体験型セミナーを実施。</p> <p>○DVD等の貸出(随時): 人権問題の正しい理解を推進するため、人権に関するDVD・ビデオソフトの貸出を実施。</p>			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				

Ⅲ. 投入量

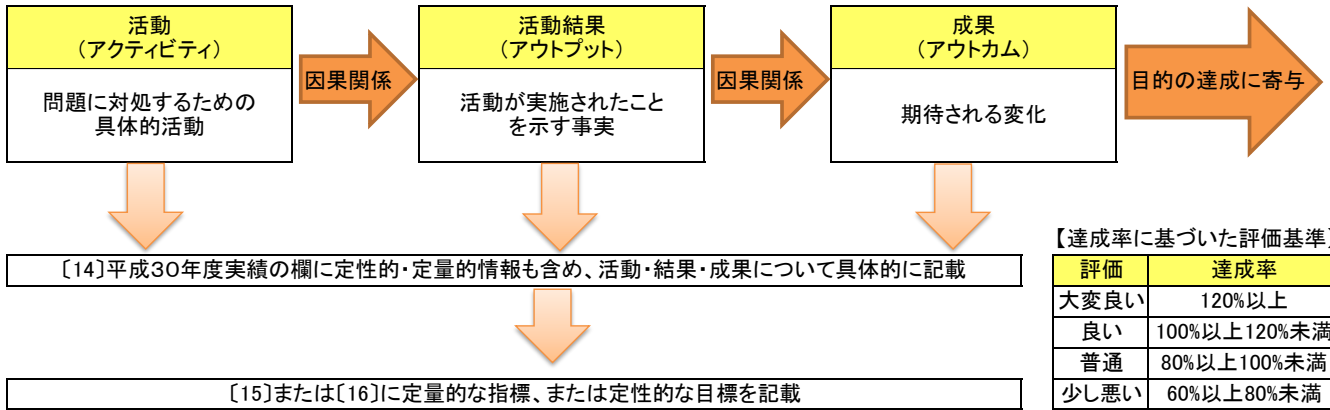
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	8,486	8,744	11,065	12,759	
主な事業費内訳	憲法週間・人権週間	千円	1,120	1,298	902	1,151
	平和と人権展	千円	1,065	1,342	1,389	1,765
	人権教育セミナー・多文化共生セミナー等	千円	775	659	677	928
	報酬・賃金等	千円	2,988	3,010	6,129	7,248
	国・府支出金	千円	2,712	2,943	2,384	2,383
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他( )	千円				
一般財源	千円	5,774	5,801	8,681	10,376	
12 人件費 (b)	千円	65,030	64,430	63,060	59,265	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	73,516	73,174	74,125	72,024	

# 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	人権啓発推進事業	シート番号	07-26
-------	----------	-------	-------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)

### ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>14 時代の変化や社会情勢を踏まえた様々な人権をテーマに次のような事業を実施し、平和と人権の大切さを伝えただけでなく、広報紙やホームページ等を活用し人権に対する理解を促進するなど、市民等への啓発に努めた。このことは人権意識が向上する機会となっており、人権尊重社会の実現に寄与するものとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>憲法週間事業(4月～5月)</li> <li>映画上映会、街頭啓発活動、街路灯吊幕の掲出等を実施</li> <li>人権週間事業(11月～12月)</li> <li>街頭啓発活動、街路灯吊幕等による市民啓発を実施</li> <li>平和と人権展(7～8月)</li> <li>大規模商業施設を会場として、人権啓発のパネル展示等を開催し、平和や人権の大切さを伝える</li> <li>人権教育セミナー</li> <li>時代の変化や社会情勢を踏まえ、外部講師を招へいし、様々な人権をテーマに講演会等を開催</li> <li>第1回 子どもの人権 第2回 同和問題 第3回 北朝鮮拉致問題</li> <li>多文化共生セミナー</li> <li>社会情勢を踏まえたテーマで参加体験型セミナーを開催</li> <li>「チョゴリと着物のちがいと魅力～ファッションから多文化共生を考えよう～」</li> <li>DVD等貸出(随時)</li> <li>人権に関するDVD・ビデオソフトの貸出</li> </ul>							
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		人権課題に対する理解度を深めた人の割合	%	目標値	80	90	90	90
			実績値	92	89	95		
			達成率	115%	99%	106%		
	評価		良い	普通	良い			
	算出方法・設定根拠など		「人権教育セミナー」参加者へのアンケートにおいて、「人権に関する理解が深まった」と答えた人の割合					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			目標値					
			実績値					
			達成率					
	評価							
	算出方法・設定根拠など							

### 業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>市民や職員等の人権意識の向上を図り、差別のない人権尊重社会を実現するため、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向けた取組であり、時代の変化や社会情勢を踏まえた事業を実施するは必要である。 今後も、市民団体等と連携しながら、身近な問題として、より親しみやすく、わかりやすい、啓発を企画し、市民等の人権意識の向上にむけ継続した取組が必要である。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。